



パンデミック状況下でのお願い

昭葉同窓会会長

へんみ ひろみち
逸見 仁道 (D-22B/M5 昭和49年卒)

同窓生の皆様には毎日を大変な思いで過ごされていることと推察いたします。本年2月より騒がれています新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の及ぼす影響は大きく、個人的にも家で過ごす時間が大幅に増え、生まれて初めてのon-line授業や遠隔会議を経験しております。同窓会活動への影響も大きく、平成塾の通信講座スクーリングや薬剤師業務支援講座も全て中止となっております。さらに、クラス会や支部会などが集まるイベントも中止や延期を余儀なくされています。また理事会は会議室の換気に注意を払い、ソーシャルディスタンスを十分保持すると言ったような感染予防対策をとりながら開催している状況です。社会全体を見渡してみますと、幸い薬業界への影響はそれほど大きくないと聞いてはおりますが、売り上げの減少やマスクや消毒液の争奪戦など現場で働く人々への影響もあり、落ち着きつつあるとはいえ、まだしばらくは続くと思われまます。その出口はいまだに見えませんが、はっきりとしてきたこともいくつかあり、それらの科学的根拠に基づいた対策や行動が求められています。ウイルス(SARS-CoV-2)に関してはゲノム上の塩基配列の変化は見出されているようですが、変化しやすいRNAウイルスにしては病原性に变化を与えるような変異は見つかっておらず、感染が突然収束するような変異も起こっていません。病原性も低く、特定の基礎疾患を持っている人々を除けば無症状か軽度の症状の人たちが90%以上を占めています。基礎疾患の中身も次第に明らかとなり、少なくとも動脈硬化

などの血管に何らかの障害を持っている場合に重症化が懸念されています。当初は慢性閉塞性肺疾患(COPD)などの肺疾患が注目されていましたが、呼吸器症状は強いものの基本的には全身性疾患です。その理由として血管内皮細胞が標的となっていることも明らかになりつつあります。血管内皮が損傷を受け、ウイルスが血流に乗って全身へというストーリーです。教科書的には糖尿病をはじめとする心血管障害や脳血管障害の危険因子をお持ちの方々には要注意ということになります。オランダのある病院で死亡例17例全例でビタミンK欠乏が見出されたこととビタミンKが血管新生など血管の健全化に関わっていることと考え合わせますと血管障害は重症化因子の1つで間違いのないところでしょう。また、重症患者や重症化へのリスク軽減への対処など臨床現場での知見の蓄積も進んでいます。この号が出る頃には感染機構の詳細が解明されていることと更なる対症療法の進展があることを期待しております。

コロナ禍の影響で同窓会創立60周年記念事業も延期の運びとなりました。詳しくは本号の掲載頁をご覧くださいとして、記念事業のうち、同窓生全員への同窓会報の配布を目指した寄付金募集事業にも、多くの同窓生の皆様から多額の寄付金を頂きました。これも皆様の同窓会への熱い思いと温情の賜物と感謝いたしております。しかしながら、現在のところ目標額には及ばない状況です。更なる皆様のご厚情におすがりする次第です。同封の振込用紙をご活用して頂くことを願っております。

【表紙解説】 ゲンノショウコ *Geranium thunbergii*

ゲンノショウコ(現の証拠) フウロソウ科フウロソウ属 生薬名:ゲンノショウコ(第十七改正日本薬局方収載)

「ゲンノショウコは田んぼのあぜ道などに普通に生えており、タンニンを多量に含んでいるため、全草を乾燥したものを煎じて、下痢や便秘の治療に用います。一般の人は、病気が薬が治すもので、特別な神秘的なパワーを持った物質が薬だと思っています。そこで、私が医学生や看護学生に薬理学の講義をする時に、最初に見せるのがこの写真です。そして、大昔から人類は身近にある植物などを上手く活用して、病気を治療してきたことを話しています。」 (佐賀支部 藤戸博様 D-23B 昭和50年卒)

日本各地に広く分布する多年草、夏から秋にかけて小さな花を次々と咲かせます。薬効成分はgeraniin(タンニン)、quercetin(フラボノイド)など。別名「イシャイラス(医者要らず)」。熟して弾けた果実の形から「ミコシグサ(御輿草)」とも呼ばれます。花言葉は「憂いを忘れて」「心の強さ」などで、飲むと体調不良の憂鬱から解放されることや、葉陰に埋もれず清楚な花をしっかりと上向きに咲かせる姿からと思われまます。写真も佐賀支部の藤戸博様から提供して頂きました。(T.K)

※表紙写真募集!! 会員の皆様から表紙の写真を募集いたします。身近な植物(薬用その他)や風景、鉄道、思い出などテーマは自由です。写真にまつわるエピソードなどと一緒に、郵送またはメールで事務局までお送りください。



青木桂生氏旭日中綬章叙勲受章



本年春の叙勲で、日本チェーンドラッグストア協会（JACDS）名誉会長、クスリのアオキホールディングス取締役会長である青木桂生氏（D-13B）が旭日中綬章を叙勲受章されました。同窓生として心よりお祝いを申し上げます。

これは JACDS の社会貢献が認められたこととありますが、前任者の松本南海雄名誉会長が旭日小綬章であったことを考えますとドラッグストアの社会的役割がより重要になり、評価され、また期待されていると考えるべきでしょう。まさに新しい時代を迎え、期待に応える方策を打ち出していると評価されたと思われます。青木氏は弟の保外志氏（D-20B：現最高顧問）とともに「株式会社クスリのアオキ」

を昭和 60 年に設立、平成 23 年には「クスリのアオキホールディングス」の東証 1 部上場を果たすなど御活躍されてまいりました。その軌跡につきましては同社の HP (<https://www.kusuri-aoki-recruit.jp/sougou/history/>) に詳しくかつ興味深く記載されておりますので、ご照覧ください。新型コロナウイルス感染症の影響で来年に延期されましたが、本同窓会の 60 周年記念講演も快くお引き受けくださいました。益々のご活躍と健康を祈念して受章を紹介させて頂きました。

同窓会会長（D-22B） 逸見 仁道

同窓会創設 60 周年記念祝賀会 延期のお知らせ

同窓会創設 60 周年記念事業の一環として本年 11 月 14 日（土）に計画しておりました「祝賀会」延期のご連絡です。

記念事業を立案してからのち、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の予期せぬ流行のため、様々な行事の見直しを迫られております。「祝賀会」を含めた記念事業ですが、1 年間延期させて頂くことになりました。理事会にて討議した結果、ワクチンや治療薬を含めた治療法の目安がたち、世の中が落ち着きを見せてからの開催がよかろうと言う意見が大半を占めました。病態や感染方式はかなり明らかとなってきましたが、終息の見通せない感染症のため、1 年の延期で十分かどうかは不明という不安材料は残っているものの、現在取り得る最善の策と結論いたしました。祝賀会は下記のように開催する予定になっております。なお、祝賀会の詳細につきましては、改めてお知らせいたします。

一般社団法人昭業同窓会 60 周年記念祝賀会 開催予定

場 所：アルカディア市ヶ谷 東京都千代田区九段北 4-2-25 電話 03-3261-9921

日 時：令和 3(2021)年 11 月 13 日(土)

講演会：14 時～16 時 三津原 博氏（D-22A 昭和 49 年卒）「日本調剤の 40 年～日本における医薬分業の歴史」
青木 桂生氏（D-13A 昭和 40 年卒）「ドラッグストアの現在・未来」

懇親会：16 時～18 時

60 周年記念行事実行委員会

60 周年記念事業寄付者ご芳名（敬称略）

（2020年4月1日～2020年8月末日受付分）

60 周年記念事業寄附金へのご協力を心よりお礼申し上げます

S16 酒井 和子	S17 宮下 初枝	S20 小林 敦子	D3A 中村 秀一	D3B 中原 家壽子
D3B 岩永 純子	D5B 宮澤 一成	D6B 齋藤 實	D7A 愛甲 京子	D7B 加藤 洋子
D8B 佐野 治美	D9A 伊藤 文雄	D9B 原田 登子	D11A 古泉 秀夫	D12A 山本 剛
D12A 鈴木 マリナ	D13A 下地 典子	D13B 我喜屋 宏	D13B 松田 善人	D14A 高取 亨
D14A 葛巻 秀美	D14A 村上 和子	D15A 金子 昌子	D16 吉田 定	D16 高田 一義
D16 神作 ムツ子	D17B 佐藤 博子	D18B 小早川美智子	D19A 崎山 慶子	D19A 小林 美枝子
D19B 坪谷 正子	D20A 大塚 博子	D20B 島袋 幸昭	D20B 今泉 真知子	D20B 鈴木 一美
D21A 仲村 明	D21A 田口 令子	D21A 大石 博	D22A 村上 浩子	D22B 岩崎 晃
D22B 松浦 功文	D22B 石川 年春	D22B 逸見 仁道	D23A 内海 欣子	D23A 明月 砂代子
D23B 齋藤 育子	D24B 齋藤 士郎	D26B 飛嶋 充代	D26B 小林 まゆみ	D26B 三好 博子
D27A 倉谷 宏孝	D27B 土屋 太子	D28A 高橋 美和	D28B 今村 幸子	D29B 寺門 哲
D30A 平野 俊行	D31A 佐藤 嘉洋	D32A 室 和恵	D32B 松岡 俊樹	D32B 大石 美也
D32B 大川 正晃	D34A 小谷 知	D34B 小林 広幸	D34B 関根 克敏	D35B 浅井 みすず
D35B 嶋田 直樹	D35B 古家 佐和子	D37A 吉成 礼子		

2020年8月末日現在の募金状況 68件 746,000円

引き続きご寄付を受け付けております。ご協力よろしく申し上げます。

第9回 一般社団法人昭薬同窓会社員総会報告

第9回一般社団法人昭薬同窓会社員総会はコロナウイルス感染防止の観点から4月5日（日）の理事会において通常の総会を行わず、書類等による審議での変則総会とする旨、決定し、下記の手順に基づいて実施しました。

記

- | | |
|--------------------------------|---------|
| 1. 社員総会資料の送付（通常通り：事務局→社員全員） | 4月24日 |
| 2. 報告審議事項の確認及び質問書提出（社員→事務局） | 5月10日必着 |
| 3. 質問や意見の集約と質問への回答審議（理事会） | 5月17日 |
| 4. 質問書への回答及び追加資料等の送付（事務局→社員全員） | 5月下旬 |
| 5. 議案についての賛否返送（社員→事務局） | 6月15日必着 |
| 6. 社員総会（出席は役員および議事運営委員長） | 6月21日 |
| ・各社員の議案賛否数の確認 | |
| ・議事の承認 | |

日 時：令和2年6月21日（日）13：00～15：30 場 所：昭薬会館5階会議室

出席者：理事 逸見仁道、田口恭治、寺門哲、今泉眞知子、小川洋子、神戸敏江、嶋田直樹、島袋幸昭、田端康、村上純子
監事 小野寺敏、田中秀明 議事運営委員長 野崎芳雄

議長：逸見仁道（一般社団法人昭薬同窓会代表理事）

書記：今泉眞知子（理事） 島袋幸昭（理事）

社員総数 96名（支部選出社員39名、クラス選出社員43名、部活クラブ2名、社員役員12名）

この議決権の数 96個 議案賛否返送数 67名

（支部選出社員 26名、クラス選出社員 28名、部活クラブ 1名、役員 12名）

委任状 11名

（支部選出社員 7名、クラス選出社員 3名、部活クラブ1名） この議決権の数 78個

開会の辞：田口副会長

田口副会長より定数確認の結果、総会開催が成立している旨、総会開催宣言された。社員総会に先立ち、議案書の誤植について、12頁、令和元年度一般会計会計決算の差し替え、20頁、社員名簿の秋田支部白川弘悦社員から三浦敦子社員に訂正、同じくD-12Aの小塚厚人クラス社員から山本剛クラス社員に訂正、21頁、物故会員D-5A中曾根あや子氏（旧姓 田村）、D-12B千葉令子氏（旧姓 佐藤）、逝去年月日を2019年11月、D-14A岡村栄三郎氏、逝去年月日2020年1月1日、訂正する旨、報告された。その後、21頁、令和元年6月14日から令和2年3月31日迄に連絡を受けた物故者（54名）の紹介の後、黙祷を捧げた。

新社員として、秋田支部の三浦敦子社員、横浜南支部の吉原隆一社員、近畿支部の堤亮一社員、D-9Aの伊藤文雄社員が紹介された。

代表理事挨拶：逸見仁道

新型コロナウイルス感染防止の観点から集会の自粛が求められており、書面による変則社員総会開催となりました。こういう開催方法が現時点でベストだと思われまますのでよろしくをお願いします。

定款20条1項に基づき代表理事が議長を務める。

議長登壇：逸見仁道代表理事

書記に今泉眞知子（理事）、島袋幸昭（理事）を任命し、野崎芳雄議事運営委員長が議事日程について説明を行った。

野崎芳雄議事運営委員長

今年の社員総会はコロナウイルス感染が懸念される中、書面等による総会にした方が良くはないかと提言したが適切な判断だったと思っている。今回、通常とは違う総会ではあるが議事日程は資料1の内容に沿って進めて頂きたい。時間については変則的な開催でもあるので審議内容に合わせて随時変更し、時間内に終わらせるようにしていただきたい。

報告第1号 令和元年度（平成31年度）会務事業報告の件

議長が報告第1号、令和元年度（平成31年度）の会務事業を資料に基づき報告した。報告第1号に関する書面による質問については別紙、「代議員会質問（発言）に対する回答」

により回答した。

報告第1号、令和元年度（平成31年度）の会務事業報告の賛否

報告第1号の賛否を確認したところ、承認63名、反対0人、賛成多数で承認された。

議案第1号 令和元年度（平成31年度）一般会計決算（案）の件
令和元年度（平成31年度）監査報告の件

議長が議案第1号、令和元年度（平成31年度）の一般会計決算（案）及び監査報告を資料に基づき報告した。12頁の令和元年度（平成31年度）の一般会計決算（案）は書面による質問を確認したところ誤植と判明し、別紙のとおり差し替えを行った。また、会計監査報告に関する質問についての質問は、別紙の、監事報告補足説明文を追加した。

議案第1号 令和元年度（平成31年度）一般会計決算（案）及び監査報告の賛否

議案第1号の賛否を確認したところ、賛成66名、反対0人、賛成多数で可決された。

議案第2号 令和2年度会務事業計画書の件

議長が議案第2号、令和2年度会務事業計画書を資料に基づき報告した。議案第2号に関する書面による質問については別紙、「代議員会質問（発言）に対する回答」により回答した。検討が必要な提案2点（onlineによる社員総会への参加及び定款等のHPでの開示）については今後理事会で検討することとなった。

議案第2号 令和2年度会務事業計画書の賛否

議案第2号の賛否を確認したところ、賛成67名、反対0人、賛成多数で可決された。

議案第3号 令和2年度一般会計予算案の件

議長が議案第3号 令和2年度一般会計予算案を資料に基づき報告した。議案第3号に関する書面による質問については別紙、「代議員会質問（発言）に対する回答」により回答した。

議案第3号 令和2年度会務事業計画案の賛否

議案第3号の賛否を確認したところ、賛成67名、反対0人、賛成多数で可決された。

議案第4号 一般社団法人昭葉同窓会理事及び監事選考委員会報告の件

議長が議案第4号 一般社団法人昭葉同窓会理事及び監事選考委員会報告について、19頁のとおり、一般社団法人昭葉同窓会理事及び監事選考委員会の土屋香誉子委員長から、鈴木秀樹 (D-36B) 氏、豊川夕姫 (D-31A) 氏についてメール及びFAXを利用した書面による資格審査を行った結果、理事

として適任である旨、報告があったとの説明があった。

議案第4号 一般社団法人昭葉同窓会理事及び監事選考委員会報告の承認

議案第4号の賛否を確認したところ、承認54名、否認0人、で理事として承認された。

以上をもって議事が終了したので議長は閉会を宣し第9回一般社団法人昭葉同窓会社員総会を終了した。

なお、例年、総会終了後、出席社員による意見交換会を行っていましたが、今回は中止としました。

議案第1号

令和元年度（平成31年度）一般会計決算

(1) 歳入の部

(単位：円)

科目	31年度 予算	令和元年度 決算	増 減	備 考 (令和元年度分)
同 窓 会 費	4,500,000	3,231,000	-1,269,000	納入者数1500名
雑 収 入				
貯金利息	100	22	-78	
広告料	60,000	40,000	-20,000	広告2件(50000x2)
寄付金等	0	0	0	一般寄付金
その他	1,000,000	1,148,000	148,000	運営協力金500口
その他	50,000	100	-49,900	
平成塾				
通信講座	540,000	560,100	20,100	受講者30名
講演会等	125,000	110,000	-15,000	延べ人数75名(15x5) 認証5名
積立金より繰入	0	0	0	
前年度繰越金	3,738,331	3,738,331	0	
収 入 合 計	10,013,431	8,827,553	-1,185,878	

(2) 歳出の部

(単位：円)

科目	31年度 予算	令和元年度 決算	増 減	備 考 (令和元年度分)
会議費				
代議員会・総会	500,000	458,383	41,617	
理事会・部会	456,000	363,000	93,000	理事会8回、部会6回
小 計	956,000	821,383	134,617	
事業費				
広報関連費				
会報	920,000	495,581	424,419	会報発行1回分送料等含む
HP管理料	780,000	787,640	-7,640	
小計	1,700,000	1,283,221	416,779	
学術関連費				
平成塾	1,010,000	1,120,226	-110,226	会場費・講演料・交通費、CPC 年会費、CAPEP年会費(協議会)
その他	50,000	82,980	-32,980	調査料(書籍代等)
小計	1,060,000	1,203,206	-143,206	
渉外関連費	30,000	21,555	8,445	CPC、CAPEPの会議費等
記念事業関連費	10,000	0	10,000	60周年記念事業準備
小 計	2,800,000	2,507,982	292,018	
慶弔費	40,000	0	40,000	慶弔関係
人件費	2,100,000	1,726,206	373,794	事務局員給与・交通費
通信費	200,000	178,548	21,452	電話、FAX、OCN利用料
諸経費	400,000	634,875	-234,875	コピー機利用料、ハガキ、封筒、 文具、送料など
OA関連費	110,000	96,518	13,482	パソコン関連
小 計	2,850,000	2,636,147	213,853	
活動費				
支部会関連費	600,000	211,160	388,840	支部会参加旅費、懇親会費など
各種助成金	300,000	393,087	-93,087	支部会、クラス会、クラブOB会 助成金
小 計	900,000	604,247	295,753	
予備費	100,000	0	100,000	
小 計	100,000	0	100,000	
支 出 合 計	7,606,000	6,569,759	1,036,241	
繰越金	2,407,431	2,257,794	149,637	
支 出 総 合 計	10,013,431	8,827,553	1,185,878	

令和元年度（平成31年度）災害基金決算

(1) 歳入の部

科目	令和元年度決算額	備考
前年度繰越金	494,283	
災害寄付金	346,059	
収 入 合 計	840,342	

(2) 歳出の部

科目	令和元年度決算額	備考
見舞金	160,000	千葉県台風15号被害8世帯
見舞状作成・送付	37,398	千葉県支部572名
繰越金	642,944	
支 出 合 計	840,342	

同窓会財産目録

令和2年3月31日現在

科 目	31年3月31日現在	2年3月31日現在
現金	250,529	189,438
みずほ銀行	普通 243,142	208,615
横浜銀行	普通 3,019,624	1,175,888
郵便局会費振込み口座	普通 161,562	299,790
郵便局平成塾振込み口座	普通 60,074	163,498
ゆうちょ銀行	普通 3,400	220,562
小 計	3,738,331	2,257,794
積立金		
横浜銀行	定期 10,211,189	10,212,053
みずほ銀行	定期 16,292,854	16,294,235
三菱UFJ信託銀行	普通 457,940	469,204
三菱UFJ信託銀行	定期 10,000,000	10,000,000
積立金合計	36,961,983	36,975,492
特別会計		
りそな銀行 災害基金	普通 494,283	642,944
同 窓 会 財 産 合 計	41,194,597	39,876,230

議案第2号

令和2年度会務事業計画

【総務部】

1. 同窓会名簿の管理

新卒者及び住所未確定者の住所確定率の向上を図り、会費納入率と同窓生の連携を強化する。

2. 大学の行事及び同窓会関連行事の収集・伝達

大学関連の行事を通じて大学関係者や在校生との関わり、信頼関係を築いていく。

3. 同窓会活動の情報提供

社員総会や理事会の議事録作成等をはじめ。支部会・クラス会、その他、必要事項の伝達 (HP掲載) や情報提供を行い、同窓会活動を円滑に進める。

4. 60周年記念事業

祝賀会 (講演会並びに懇親会)、記念基金の募集並びに広報部と協働して記念誌の発行を行う。

【学術部】

1. 薬剤師業務支援講座

【基本方針】

地域医療を担う薬剤師を対象として、学術ならびに行政や社会の医療ニーズに合わせた情報を発信する。

【活動方針】

1. 平成塾通信講座

今年度の平成塾通信講座のテーマは「心臓・血管系疾患から不整脈・心不全及び高血圧の薬物療法」と「骨・関節疾患から骨粗鬆症及び関節リウマチの薬物療法」を取り上げる。

このテーマは平成塾のスクーリングや薬剤師業務支援講座でのアンケート結果及び薬学教育コアカリキュラム等をもとに決定した。

2. 平成塾薬剤師業務支援講座の開催日と演題

1) 薬剤師業務支援講座 1

日時 2020年未定13:00～14:30
 場所 町田市文化交流センター 5F会議室 サルビア
 演題 アレルギー並びに感染症検査と病態意義について
 講師 石川文雄 先生
 つくば国際大学医療保健学部臨床検査学科 教授

2) 薬剤師業務支援講座 2

日時 2020年7月26日(日) 13:00～16:10
 場所 町田市文化交流センター 5F会議室 サルビア
 ・演題1 聞いてみようスポーツファーマシー 13:00～14:30
 ～服薬指導に悩むアンチドーピング対応
 講師 原山真理子 先生
 すばる薬局 代表取締役 スポーツファーマシスト
 ・演題2 未定

3) 薬剤師業務支援講座 3

日時 2020年10月18日(日) 13:00～14:30
 場所 町田市文化交流センター 5F会議室 サルビア
 演題 講演 よくわかる改正薬機法 講師 未定

4) 薬剤師業務支援講座 4

日時 2020年11月29日(日) 13:00～14:30
 場所 町田市文化交流センター 5F会議室 サルビア
 演題 生活習慣の是正と高血圧症の薬物治療(仮)
 講師 廣井直樹 先生 東邦大学医学教育センター教授

3. 平成塾スクーリングの開催日と演題

1) 平成塾第23回スクーリング

テーマ「もっと知りたかった不整脈・心不全及び高血圧症の薬物療法」

日時 2020年9月27日(日) 13:00～16:10
 場所 町田市文化交流センター 5F会議室 カトレア
 ・演題1「基礎からわかる腎臓の解剖生理と心腎連関の薬物療法」
 13:00～14:30
 講師 小林靖奈 先生
 新潟薬科大学薬学部 薬効安全性学研究室教授
 ・演題2 不整脈の病態生理と薬物療法 14:40～16:10
 講師 未定

2) 平成塾第24回スクーリング

テーマ「もっと知りたかった骨粗鬆症及び関節リウマチの薬物療法」

日時 2021年2月14日(日) 13:00～16:10
 場所 町田市文化交流センター 5F会議室 サルビア
 ・演題1「リウマチ患者の心の治療環境」(仮)
 講師 星 恵子 先生 元昭和薬科大学教授
 ・演題2 骨粗鬆症とくすりの話 講師 未定

【組織部】

1. 会費納入者の拡大

会費納入会員3000名達成を目指して、理事・各支部及びクラス選出社員が連携して、クラス・支部会員、友人、知人また職場での同窓生への会費納入の働きかけをする。

2. 支部会・クラス会活動の活性化

- ・横浜北支部(仮称)の発足に向けて引き続き注力する。
- ・休眠支部の支部開催を支援する。
- ・クラス会の積極的開催を支援する。
- 特に還暦前後の年齢層を主に呼びかけを行う。
- ・部活クラブ会の開催支援と呼掛けの強化をする。

【広報部】

1. 会報の充実

- 1) 同窓会活動の報告
- 2) 60周年記念号(120号)の発行
- 3) 生涯学習に関する掲載

平成塾、講演をしていただいた先生からの寄稿、同窓生の現在携わっている仕事を通じての寄稿等

4) 会員相互の親睦、交流に関する掲載

支部会、クラス会等の開催情報と報告

又 会報への執筆や情報提供についてご協力いただくことにより同窓生の輪をより広く発展させたい。例えば113号誌から表紙写真のご提供を、113号誌から表紙写真の提供を、114号から「昭葉同窓りレー寄稿」、115号誌から「学究の広場」の原稿のご提供を頂いた。今後も更なる企画を立案していきたい。

2. ホームページの活用

同窓会ホームページのスマホ対応と見直し等を行うことにより更なる充実を図り、広く情報を発信し、会員相互の交流・親睦をより深める場としても活用されることを目指す。

【会計部】

1. 収入の増加策

組織部及び広報部と連携した会費納入率の向上、広告費や寄付金等の呼掛けにより収入増を図る。

学術部と連携し、平成塾の通信講座、スクーリング、業務支援講座等の参加者を増やし平成塾の自立した会計収支を目指す。

議案第3号

令和2年度一般会計予算案

(1) 歳入の部(予算)

(単位:円)

科目	31年度 予算	令和元年度 決算	増減	令和2年度 予算	備考 (令和2年度分)
同窓会費	4,500,000	3,231,000	-1,269,000	4,500,000	納入者数1500名
雑収入					
会費	100	22	-78	100	
貯金利息	60,000	40,000	-20,000	50,000	広告10件(5000x10)
広告料	0	0	0	0	一般寄付金
寄付金等	1,000,000	1,148,000	148,000	1,800,000	運営協力金900口
その他	50,000	100	-49,900	50,000	
平成塾					
通信講座	540,000	560,100	20,100	600,000	受講者40名
講演会等	125,000	110,000	-15,000	110,000	延べ人数50名(10x5) 認証6名
積立金より繰入	0	0	0	1,000,000	(寄付金用)
前年度繰越金	3,744,304	3,738,331	-5,973	2,257,794	
収入合計	10,019,404	8,827,553	-1,191,851	10,367,894	

(2) 歳出の部(予算)

(単位:円)

科目	31年度 予算	令和元年度 決算	増減	令和2年度 予算	備考 (令和2年度分)
会議費	500,000	458,383	41,617	500,000	
代議員会・総会	456,000	363,000	93,000	506,000	理事会10回、部会6回
小計	956,000	821,383	134,617	1,006,000	
事業費					
広報関連費	920,000	495,581	424,419	1,533,457	会報発行(2回)送料等含む 前年3月発行¥553,457 含む
HP管理料	780,000	787,640	-7,640	1,780,000	スマホ対応HP構築
小計	1,700,000	1,283,221	416,779	3,313,457	
学術関連費	1,010,000	1,120,226	-110,226	1,010,000	会場費・講演料・交通費、 CPC年会費、CAPEP 年会費(協議会)
その他	50,000	82,980	-32,980	60,000	調査料(書籍代等)
小計	1,060,000	1,203,206	-143,206	1,070,000	
渉外関連費	30,000	21,555	8,445	1,030,000	CPC、CAPEPの会議費等 寄附金(創立90周年)
記念事業関連費	10,000	0	10,000	100,000	60周年記念事業費補助
小計	2,800,000	2,507,982	292,018	5,513,457	
慶弔費	40,000	0	40,000	40,000	慶弔関係
人件費	2,100,000	1,726,206	373,794	2,100,000	事務局員給与・交通費
通信費	200,000	178,548	21,452	200,000	電話、FAX、OCN利用料
諸経費	400,000	634,875	-234,875	600,000	ハガキ、封筒、文具、 送料など
O A 関連費	110,000	96,518	13,482	50,000	パソコン関連
小計	2,850,000	2,636,147	213,853	2,990,000	
支部関連費	600,000	211,160	388,840	300,000	支部会参加費、懇親会費など 支部会、クラス会、 クラブOB会助成金
各種助成金	300,000	393,087	-93,087	400,000	
小計	900,000	604,247	295,753	700,000	
予備費	100,000	0	100,000	10,000	
小計	100,000	0	100,000	10,000	
支出合計	7,606,000	6,569,759	1,036,241	10,219,457	
繰越金	2,413,404	2,257,794	155,610	148,457	
支出総合計	10,019,404	8,827,553	1,191,851	10,367,914	

2020年 社員名簿

2020年 4月

支部選出社員				クラス選出社員					
No	支部	社員		No	支部	社員			
1	北海道道央	渡辺 良樹	D-24B	23	長野	大熊 哲汪	D-17A		
2	青森	齋藤 士郎	D-24B	24	山梨	浅川 力三	D-22A		
3	秋田	三浦 敦子	D-25A	25	静岡	鈴木 典之	D-24B		
4	岩手	宮 良男	D-24A	26	愛知	伊藤 裕至	D-29B		
5	山形	松田 慎一	D-18A	27	近畿	堤 亮一	D-33B		
6	福島	関 孝一	D-18B	28	京都	滋賀 本部 一郎	D-21B		
7	茨城	青山 芳文	D-36B	29	岡山	山 小山 敏章	D-32A		
8	栃木	鹿村 恵明	D-36A	30	広島	吉田 稔	D-6B		
9	群馬	田中 由一	D-17A	31	山口	末廣 隆	D-31A		
10	千葉	加藤 正博	D-14B	32	香川	安西 英明	D-23A		
11	神奈川東	小澤 博	D-1	33	高知	堀岡 宏稔	D-31A		
12	川崎	白井 博	D-21A	34	佐賀	藤戸 博	D-23B		
13	横浜南	吉原 隆一	D-19A	35	大分	淵 祐一	D-22A		
14	湘南	木下 泰男	D-24B	36	熊本	大川 正晃	D-32B		
15	北相	高取 享	D-14A	37	長崎	益田 宣弘	D-19B		
16	西相	原田 哲夫	D-23A	38	鹿児島	坂元 成行	D-25A		
17	城南	佐藤ひとみ	D-30B	39	宮崎	大西 直	D-27A		
18	城北	吉田 定	D-16	部活クラブ選出社員					
19	多摩	大西 義雄	D-14B	No	部活クラブ名	社員			
20	新潟	曾我 睦巳	D-12B	83	合唱部	吉本 文男 (D-26A)			
21	富山・石川	滝尻 茂晴	D-37A	84	バレー部	黒下 龍二 (D-41Y)			
22	福井	小林 広幸	D-34B	No	クラス名	社員			
				40	S-11	根津とよ子	62	D-16B	小岩井敏子
				41	S-15	藤田 惇江	63	D-17A	野崎 芳雄
				42	S-16	呉 明子	64	D-17B	渡辺 陸子
				43	S-20	須藤 京子	65	D-18B	阿久津七光
				44	S-21	宮澤 延江	66	D-19A	藤田 義人
				45	D-1	丸山 貞子	67	D-20A	濱田 博夫
				46	D-4B	柴田 達雄	68	D-20B	小池 盛明
				47	D-5A	福室 憲治	69	D-21A	大石 博
				48	D-5B	黒田 和子	70	D-22B	大石 重和
				49	D-6A	木嶋 敬二	71	D-24A	室伏 昭
				50	D-7B	山内 亮子	72	D-26B	加藤 久幸
				51	D-9A	伊藤 文雄	73	D-28B	山崎 政男
				52	D-11A	吉見 力	74	D-29A	平川心一郎
				53	D-11B	宮崎 安弘	75	D-29B	川神 裕司
				54	D-12A	山本 剛	76	D-30B	後藤 知良
				55	D-12B	鈴木ますみ	77	D-31B	浦山 剛
				56	D-13A	松井 宏之	78	D-32A	小池 猛
				57	D-13B	服部 脩	79	D-33A	杉本 昭久
				58	D-14A	森田 嘉治	80	D-33B	山崎 勝久
				59	D-14B	中川 明子	81	D-36B	篠山 宏
				60	D-15B	花村 勝信	82	D-44Y	佐久間 真一
				61	D-16A	高田 一義			

理事及び監事

85	逸見 仁道	D-22B	代表理事	88	今泉真知子	D-20B		91	嶋田 直樹	D-35B		94	村上 純子	D-18B	
86	田口 恭治	D-22B	副会長	89	小川 洋子	D-12B		92	島袋 幸昭	D-20B		95	小野寺 敏	D-24B	監事
87	寺門 哲	D-29B		90	神戸 敏江	D-36B		93	田端 康	D-22A		96	田中 秀明	D-17B	

(敬称 略) 太字は新社員



昭和薬科大学 創立90周年記念事業への寄付報告



昭和薬科大学は本年で創立90周年を迎えました。これを記念いたしまして90周年記念事業が計画され実施されております。

同窓会としても90周年をお祝いする気持ちをどう表したら良いか、昨年より理事会等で議論して参りました。その結果、寄附金募集に参画することになり、予算化し、社員総会にて承認の手続きを経て、本年7月に「昭和薬科大学90周年記念事業寄付金」へ100万円の寄付をいたしました。大学より元木和幸理事長・山本恵子学長名で丁寧なるお礼状を頂きましたので、ご報告させていただきます。

同窓会会長 (D-22B) 逸見 仁道

新任理事挨拶

2020年7月1日より新たに2名の理事が就任いたしました。

理事 豊川 夕姫 (D-31A 昭和58年卒)

昭和58年に昭和薬科大学を卒業致しました。

現在調剤薬局に勤務しながら、強く感じているのが、薬剤師に求められている、「対物から対人」に変化している業務内容です。

健康サポート、在宅業務等いろいろ有り、今後も求められる薬剤師の業務も増えていくのではないかと考えます。また、薬剤師どうしの連携が必要になって来る事も感じています。その為に同窓会を通じて、卒業生の連携が拡がり、強化できる様に、力を尽して行きたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。

理事 鈴木 秀樹 (D-36B 昭和63年卒)

今年2月に新型コロナウイルスの濃厚接触者の治療を行った経験から、迅速で正確な情報収集、最新の知識、技術の修得が必要不可欠であると痛切に実感しました。

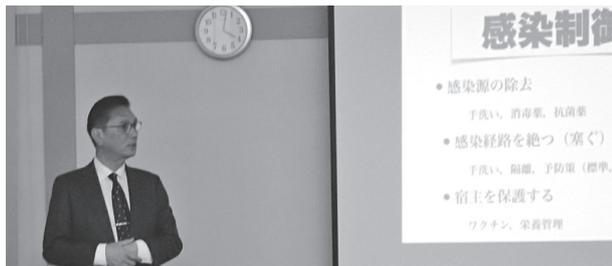
日々変化する社会のニーズに応えるためには卒業教育および同窓会のネットワークが重要であり、様々な分野で御活躍されている同窓生の先生方のお力が必要不可欠であります。

ぜひご意見や情報、日々の業務で困っていること等をお寄せください。有益な意見交換ができればと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。

平成塾薬剤師業務支援講座報告

感染制御と抗菌薬の適正使用について

日時：2020年1月19日 14:40～16:10
場所：町田市文化交流センター 5F 会議室 カトレア
講師：埼玉医科大学病院 薬剤部 部長
岸野 亨先生



今回は、演者として埼玉医科大学病院 薬剤部部長岸野亨先生から感染制御の基礎と病院・保険薬局における抗菌薬適正使用についてのテーマで講演をいただきました。近年、抗菌薬が効かないAMR（薬剤耐性）をもつ細菌が世界中で増えておりこのまま何も対策を講じない場合、2050年には世界で1000万人の死亡が想定され、がんによる死亡者数を超えると試算されている。そこでここ数年、ワンヘルス（One health）という概念のもと人畜および環境にも目を配って取り組むべき「薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン（2016-2020）」が取りまとめられ、多くの立場の人間が努力している。我々医療人においては薬剤耐性菌を伝播させないように標準予防策をはじめワクチン接種、ならびに抗菌薬の適正使用が重大な任務とされている。

感染の成立には以下の要因が必用である。

- 1.微生物の存在
 - 2.感染症成立に必要な感染性
 - 3.感染症成立に必要な接種微生物量
 - 4.感染成立に有効な感染経路（空気感染、飛沫感染、接触感染）
 - 5.微生物の侵入門戸
 - 6.ホストの感受性
- 6.つの要因は、大きく①感染経路（上記4.）、②宿主（上記5.6.）、③病原微生物（上記1.2.3.）の3つにまとめることができる。感染対策はこれらの要因を一つでも取り除くことである。①の感染経路を遮断するには「標準予防策」と「感

講師略歴 岸野 亨（きしの とおる）(D-27B)
昭和54年(1979年)昭和薬科大学 卒業
昭和54年(1979年)

埼玉医科大学附属病院(現埼玉医科大学病院)就職
平成30年(2018年)武蔵野大学大学院

薬科学研究科 薬科学専攻 博士後期課程 卒業
平成21年(2009年)

埼玉医科大学総合医療センター 薬剤部部長
平成28年(2016年)埼玉医科大学病院 薬剤部部長

染経路別予防策」を実践することである。標準予防策とは、すべての体液、分泌物、排泄物などの湿性生体物質（汗は除外される）を感染性があるとして対応し、手袋、マスク、ゴーグル、ガウンなどの个人防护具（PPE）を使用して防ぐことで、感染経路別は、空気感染を防ぐために医療従事者はN95マスクの着用する。飛沫感染予防にはサージカルマスク着用と飛沫粒子が飛ぶ1～2mは離れること、接触感染予防は手洗いと手指消毒（手指衛生）であり、手指衛生の方法とタイミングをしっかりと守ることが重要である。また、環境の整備と清掃は当然であるが、必要に応じて患者の隔離や易感染者の隔離をおこなう。

以上が①の感染経路を遮断して感染症を防ぐ方法である。②宿主の要因は、栄養や睡眠を充分にとり、ワクチンを接種することにより、抵抗力を向上させ感染を防ぐことができる。ワクチンの種類と接種間隔についての知識も必要である。③病原体の排除には、消毒薬と抗菌薬が使用される。消毒する物質、病原微生物の特徴や主な感染症の起炎菌を理解し消毒薬や抗菌薬を適切に選択する。抗菌薬投与が必要のない場合もあるので、患者の状態や起炎菌を把握し、抗菌薬の特徴（抗菌薬の抗菌スペクトラム、抗菌薬の分布、抗菌薬の濃度依存性あるいは時間依存性、相互作用等々）を理解し、抗菌薬を適正に選択し、適正な投与量を適正な期間使用することが耐性菌を防ぐ方法が重要であること述べられた。感染症予防に関する講演で、今後広がっていく分野でとても興味深い内容で非常に勉強になりました。

＝お知らせ＝ 令和2年度平成塾スクーリング、薬剤師業務支援講座の講演は新型コロナウイルス感染症の予期せぬ流行のため、中止されています。

平成塾通信（年間4テーマ）では、各テーマごとの分割受講も受け付けることに致しました。

受講料：1テーマ（2単位）3,000円 教科書：薬物治療学改訂第9版（南山堂）（ただし、要・不要を記入）：9,000円
申し込みは随時（令和2年度講座は3月中旬まで）、昭葉同窓会ホームページ「2020年度一般社団法人昭葉同窓会・平成塾通信講座申込書」でお願いします。

学究の広場

昭和薬科大学で始まった私の薬学研究 — パーキンソン病治療薬の開発を目指して —



阿部 賢志 (D-39A 平成3年卒)
日本薬科大学 薬学部 准教授

パーキンソン病 (Parkinson's disease:PD) は、1817年に英国の内科医であったJames Parkinsonによって、振戦、麻痺、寡動を主症状とする疾患として初めて報告された。その後、約50年を経た1868年に、この病気を命名したCharcotが主要な症状としてさらに筋固縮を付け加え、現在の「PDの4大症状」が完成した。PDは、日本では人口10万人あたり約120~130人の有病率である。しかし、高齢者のみを考えるとさらに高い有病率(70歳代~90歳代では、10万人あたり約800~1000人とされている)で、神経変性疾患ではアルツハイマー病に次いで多い病気である。糖尿病の有病率が人口10万人あたり400人、悪性新生物が800人程度といわれていることを踏まえると、特に高齢者の疾患としては一般的なもののひとつと考えられる。

PDでは、主に中脳の黒質から線条体へ投射するドパミン神経細胞の変性・脱落と、レビー小体といわれる異常なタンパク質の蓄積が特徴的にみられる。また200年以上も前から発見されている疾患にも関わらず、PDの発生機序は依然として解明されていないが、現在までにその発症要因としていくつかの説が提唱されている。例えば、ミトコンドリアの電子伝達系が阻害されて細胞死に至るミトコンドリア障害説、ドパミンの代謝時に生成するヒドロキシラジカルが原因であるとするフリーラジカル説、興奮性アミノ酸神経伝達物質であるグルタミン酸の過剰分泌や、その受容体の活性化が原因であるとする興奮性アミノ酸説などが考えられてきた。

その一方で、合成麻薬の不純物として発見された1-methyl-4-phenyl-1,2,3,6-tetrahydropyridine (MPTP, 図1) が非常に強力なドパミン神経毒であることが明らかとなった。このことを契機に、MPTPに類似した構造の内因性化合物がPDの発症に関与しているのでは? という神経毒説が提唱され、内因性類似物質としてテトラヒドロイソキノリン (1,2,3,4-tetrahydroisoquinoline

: TIQ, 図2) とその誘導体が注目されることになった。

私は本学薬学科(薬理学研究室)を平成3年に卒業し製薬企業に勤務していたが、勤務と並行して平成9年より本学薬物治療学研究室にて研究生として所属する機会を得た。この時期は、当時の薬品化学研究室の教授であった佐野武弘先生がTIQ誘導体の新規合成法を開発したというタイミングと重なり、薬品化学研究室で合成されたTIQ誘導体の薬理作用を、薬物治療学研究室にて実験動物を用いて評価するというコラボレーションを担当させていただいた。そしてTIQ誘導体に関する研究は、その後私が本学で博士号の学位を取得し、アカデミックポジションを得て福島県の奥羽大学薬学部、そして現職である日本薬科大学へと研究の場を移しても、依然として継続中である。研究結果の詳細は文字数の都合もあり割愛させていただくが、TIQ自体がPD様の運動障害を起こすのに対し、TIQに各種官能基を導入することでその毒性が増強・軽減すること、官能基の種類によってはMPTPによるPD様症状の発症を抑制することなどを見出している。特に、PD治療薬として用いられているselegiline(エフピー、図3)が持つ官能基である*N*-propargyl基を各種TIQ誘導体に導入すると、その多くで神経毒性が軽減されるとともに、MPTPにより誘発されるPD様症状の発現を抑制することを発表してきた。

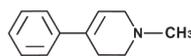


図 1. 1-methyl-4-phenyl-1,2,3,6-tetrahydropyridine (MPTP)

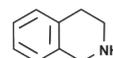


図 2. 1,2,3,4-tetrahydroisoquinoline (TIQ)

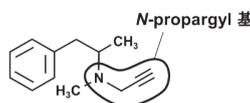


図 3. selegiline および propargyl 基

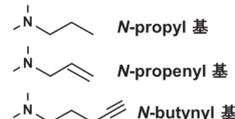


図 4. *N*-propargyl 基との比較官能基

この*N*-propargyl基を、炭素数が同じ*N*-propyl基、あるいは三重結合を二重結合に変えた*N*-propenyl基、三重結合のまま炭素数を1つ増やした*N*-butynyl基（いずれも図4）に置換すると、薬物の作用は大きく減弱することから、抗PD作用に*N*-propargyl基は必須であると考えられている（なお*N*-propargyl基は、2018年に承認された抗PD薬であるrasagiline（アジレクト）にも含まれている）。今後は、この*N*-propargyl基を中心に、PDの発症機序や新規抗PD薬の開発について研究していきたい。

私の製薬企業での業務は、会社として開発する薬物の薬理的な評価が中心であり、自分のやりたい研究課題を行うことは現実的に不可能であった。しかし、出自である昭和薬大で研究生となり、博士号を取得し、大学教員となった

後は、自らの責任で研究テーマを決めることができるようになった。このように、私は昭和薬大とその卒業生である諸先輩方に助けられ、研究者として職に就くことができた。しかし、現時点では卒業生が後輩の力になれるための環境は十分とは言えないと考える。昭薬同窓会がその積極的な橋渡しをしてくれることを切に願う。

略歴

平成 3年 3月 : 昭和薬科大学薬学部薬学科卒業
平成 3年 4月～ 平成17年1月: 製薬企業研究員
平成 9年10月～ : 平成17年3月:
昭和薬科大学薬物治療学研究室研究生
平成15年 9月 : 昭和薬科大学にて博士(薬学)取得
平成17年 4月～ 平成28年3月: 奥羽大学薬学部 講師
平成28年 4月～ : 日本薬科大学薬学部准教授(現職)

支部会便り

東京城北支部会

吉田 定(D-16・昭和43年卒)
日 時: 令和2年9月12日(土) 14:00～19:30
場 所: IKE・BiZ(としま産業振興プラザ)
6階第3会議室
懇親会: はなの舞 池袋西口公園前店

新型コロナ・ウイルスの影響で、参加者は少なかったのですが、IKE・BiZ 6階第3会議室に於いて、高田一義氏(D-16)の司会のもと総会を開きました。逸見会長(D-22B)よりご挨拶のお言葉をいただき、議事に入り、報告、議案の審議の後、引き続き午後3時より今泉真知子氏(D-20B)の司会のもと研修会を行いました。

講師には、日本赤十字社医療センター薬剤部副部長であります石田耕太先生(D-44S)をお迎えしました。演題は、『腎機能低下患者で注意すべき薬剤とヒヤリ・ハット事例からの提言』です。興味深いテーマで有意義なお話を聞くことができました。ありがとうございました。

懇親会は、場所を変えて午後5時から“はなの舞池袋西口公園前店”で開きました。講師の石田先生

にもご出席いただき、逸見会長のご挨拶の後、田中秀明監事(D-17B)の挨拶、乾杯の音頭で和やかな雰囲気のもと楽しく食事をいただきながら大いに飲み、話に花が咲き、大いに盛り上がりました。

最後になりましたが、講師の石田先生、逸見会長はじめご出席くださいました諸先生方にお礼申し上げます。また、支部会開催にあたり同窓会より多大なご支援をいただきましたこと、ありがたく感謝申し上げます。

来年もよろしく願います。ご出席をお待ちいたしております。

一日も早くコロナ禍が収まることを願っています。



<クラス会、クラブ部活OB・OG会を開催予定の皆様へ>

同窓会では、クラス会/OB・OG会の開催にあたり、助成金を交付しております。

また、開催情報を本会報および本会ホームページに掲載しております。是非本制度をご活用下さい。

詳しくは同窓会事務局までお問い合わせください。

クラス会便り

D-12B

小川 洋子(昭和39年卒)
日時：2019年9月19日
場所：中華料理店“パンダ”

私達のクラス会は毎年同じ中華料理店“パンダ”が会場です。

学生時代からなじみの渋谷も今は大変身しています。迷うことなくクラス会の会場に着くことは、年齢を重ねるたびに難しくなっています。“パンダ”はとにかく単純に行ける場所でもあります。

私たちのクラスは毎年のように友を失っています。寂しい知らせを聞きますが三々五々と集まったクラス会は今、実験の途中の反応時間を待ちながらおしゃべりしている、あの懐かしい雰囲気にしてしまいます。学生時代のつながりの良さなんだなあといつも

感じています。

今年もまた、秋の一日をあの学生時代に戻して笑顔でお会いできるように“パンダ”に次回の予約をして散会いたしました。



D-28B

内田 智信(昭和55年卒)
日時：2019年11月23日(土)
場所：ニューオータニイン東京

2019年11月23日(土、祝)東京 大崎「ニューオータニイン東京」にて、D-28Bクラス会が開催されました。2年前に還暦祝いで、AB合同クラス会を開催したばかりですが、今後は2年毎に開催しようという意見があり今回の開催となりました。

北海道、沖縄からも参加があり、44名と多くの方に参加していただきました。幹事としてはありがたいかぎりです。

私たちのクラスは、既に7～8回のクラス会を開いておりますが、常連の方が多い中、卒業後初めての参加の方もおり、喜んでいただきました。近くの居酒屋で開催された二次会にも、多くの参加があり座敷にすわって楽しい時間を過ごすことができました。

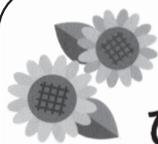
卒業後、還暦を迎えることができなかった方、出席の返事をくれながら病気で欠席になった方もいらっしゃると思います。お身体ご自愛下さい。

幹事一同、無事に楽しい会が出来ましたことを感謝し次回皆様にお会いできる日を楽しみにしています。



広告

同窓生が活躍しています!



ひまわり調剤薬局

(有)ひまわり薬局

〒484-0066 犬山市五郎丸堀端4-3
秋 月 鳳 (D-22B)

秋山薬局

〒211-0034

神奈川県川崎市中原区井田中ノ町 33-6

秋山 直敏 (D-23A 昭和50年卒)

電話・FAX 044-766-2264

あらためてチーム医療の大切さを



安藤 尚克 (D-51S 平成15年卒)
国立国際医療研究センター
エイズ治療・研究開発センター

今回このリレー寄稿の話を頂き、私が昭和薬科大学を卒業してからの期間を振り返りました。すでに17年が経っていることをあまり意識していませんでしたが、昭和薬科大学で学んだ日々がついこの前のようにも思います。私は、平成15年卒で、卒業後は調剤薬局で勤務をしていました。しかし、勤務をする中で、薬剤の適正使用や診療に積極的に関わっていきたいという気持ちが強くなり、医学部を再受験して医師となりました。現在は、感染症を専門として、都内の病院で勤務をしています。主には一般臨床を中心としていますが、その他に臨床業務の中で疑問に思うことやこうしたらもっと世の中が良くなるのではと思うことを臨床研究として行っています。まだ私は自分の研究を少しずつ形にしているところですが、一つの研究をきっかけにして次の新しい研究につながることもあり、非常にやりがいを感じながら多くのことができています。

医師になってからよく思うようになりましたが、昭和薬科大学や薬局勤務の経験は非常に役立っています。また自分が薬剤師をしていた頃と比べると、臨床現場で薬剤師の先生の活躍を見る機会が増えているのではないかと思います。

これは自分が薬剤師の時は病院業務の経験は少なく、あまりわかってなかっただけかもしれません。いずれにしろ、薬剤師の先生には助けて頂く場面も多く、協力しながら日常業務を行なっています。例えばですが、外来診療では時間が限られているため、処方機会が多い抗HIV薬の薬剤指導などはどうしても多くを話すことができません。そのため、全例薬剤指導を依頼しています。時間をとって細かい部分まで指導して頂いているので、次の受診時に本人の理解度が上がっているのが良くわかります。また最近の新型コロナウイルス診療でもありますが、制限がある薬剤の管理や使用方法など薬剤師の専門性が発揮される部分の一つかと思います。

私は今後も職種間で専門性を共有しながら診療を続けていきたいと思っています。最近、新人の方で昭和薬科大学の卒業生の方がいたり、非常に刺激を受けています。今後、お世話になった昭和薬科大学にも少しずつ貢献できればと思います。

次回の寄稿者は安藤氏からの推薦で佐藤 方彦氏 (D-51 平成15年卒) です。



アニサキスの治療法

丹那さん、ツマ子さん夫婦の近所に住む兄崎^{あにさき}さんが丹那宅を訪れてこんな話をしています。生ものからアニサキスに感染してひどい目にあっただと言います。

丹那さん：兄崎さん、今度はずいぶんひどい目にあっただね。

兄崎さん：実は居酒屋で生ものが出されたのですが、それを食べてから急に調子が悪くなったんです。出されたものは新鮮で、特に好きなサバとイカは美味しかったのですが、どうもそれからのアニサキス感染らしいのです。

ツマ子さん：症状はどんなでしたか？

兄崎さん：吐気と激痛がひどく、慌てて近くの内科医に駆け込みました。そこでは点滴を受けたのですが、あれはどんな薬なのでしょう？

ツマ子さん：抗生剤かしら？でもアニサキスはどんな薬が効果が効くのかしら？

兄崎さん：それを受けてから大分楽になりました。今日は大きな病院を紹介して貰い、胃の内視鏡でアニサキスを取って貰いました。抗生剤は処方されているのでしょうか？薬は内服薬もでていたんですよ。

兄崎さんの処方

ランソプラゾール錠1mg	1錠	朝食後服用
アセトアミノフェン錠500mg	3錠	毎食後服用
ビオスリー配合錠	3錠	毎食後服用

5日分

Q1：アニサキス症にかかって初めに飛び込んだ医院で受けた点滴は以下のどれと考えられますか？

- ①ニューキノロン系抗生剤 ②セフェム系抗生剤
③強力ミノファージンC ④上記全部

Q2：以下の薬剤でアニサキス症の治療に使用される可能性のあるのはどれですか？

- ①H2ブロッカー ②抗アレルギー剤
③ステロイド内服剤 ④上記全部

答えはホームページでCHECK!! <http://www.shoyaku.net>

寄付者ご芳名 (敬称略)

2019年度 運営協力金 ならびに 災害寄付

多くの皆様からご寄附いただきました。心よりお礼申し上げます。

運営協力金 (2019年度)

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

S-11	根津	とよ子	D-10B	高木	常吉	D-15A	梅津	正子	D-20B	藤井	光子
S-14	有木	隆	D-10B	森澤	洋子	D-15B	佐藤	貴子	D-21A	遠藤	隆男
S-17	高取	千佐子	D-10B	梅沢	淑子	D-15B	上田	恵美子	D-21A	加部	延茂
S-17	吉原	紀美江	D-11A	雨宮	礼子	D-16	吉田	定	D-21A	大石	博
S-19	濱	和子	D-11A	古泉	秀夫	D-16	高田	一義	D-21A	中島	友一郎
S-20	須藤	京子	D-11A	西牧	洪	D-16	小岩井	敏子	D-21A	仲村	明
S-20	岸川	久美子	D-11A	藤本	美智子	D-16	神坂	隆子	D-21A	田口	令子
S-21	權田	揚子	D-11A	高間	徹	D-16	神作	ムツ子	D-21A	本多	かよ子
D-1	興津	潤子	D-11B	岡田	珠美	D-16	前田	敏江	D-21B	小石川	洋子
D-2	清遠	明美	D-11B	菊間	雅子	D-16	徳永	恭子	D-21B	折内	久美子
D-3A	中村	秀一	D-11B	谷地元	春義	D-16	峯尾	龍巳	D-21B	本部	一郎
D-3A	中村	正子	D-11B	中枝	和子	D-16	名屋	朋子	D-22A	三好	昌子
D-3B	岩永	純子	D-11B	片岡	美智子	D-16B	内田	真理子	D-22A	三津原	博
D-4A	佐藤	久子	D-12A	戸谷	道子	D-17A	亀崎	信明	D-22A	三津原	陽子
D-4A	白政	悦子	D-12A	山本	剛	D-17B	下村	節子	D-22A	星	義光
D-4A	白政	和克	D-12A	大貫	昭子	D-17B	荒木	愛子	D-22A	村上	浩子
D-4B	柴田	達雄	D-12A	大竹	博子	D-17B	佐藤	博子	D-22A	知久馬	敏幸
D-5A	片岡	節子	D-12A	大島	典子	D-17B	山田	睦子	D-22A	田端	康
D-5A	牧本	民子	D-12A	奈良	武	D-17B	松本	隆夫	D-22B	逸見	仁道
D-5A	藪	貫次郎	D-12A	立花	敬子	D-17B	前田	芳恵	D-22B	河村	智恵子
D-5B	黒田	和子	D-12A	鈴木	マリナ	D-17B	昼川	光雄	D-22B	岩崎	晃
D-6A	佐藤	寿子	D-12B	岡崎	由美子	D-17B	内藤	温子	D-22B	古味	伸一
D-6A	真田	定弘	D-12B	桑島	紀美	D-17B	望月	久仁子	D-22B	佐藤	正美
D-6A	本田	正治	D-12B	三上	恵美子	D-18A	安藤	和夫	D-22B	山下	洋子
D-6A	野田	和子	D-12B	柴田	洋子	D-18A	萩野	修	D-22B	松浦	功文
D-6A	鈴木	久子	D-12B	曾我	睦巳	D-18A	細谷	明美	D-22B	森	忠俊
D-6B	数井	紀和子	D-12B	長沼	紘子	D-18B	吉間	みさ子	D-22B	石川	年春
D-6B	齋藤	實	D-12B	比留川	勝子	D-18B	金澤	紀代子	D-22B	前多	生滋子
D-7A	愛甲	京子	D-12B	芳賀	家恵子	D-18B	新富	信子	D-22B	大石	恵子
D-7A	磯崎	瑛子	D-13A	岡村	靖子	D-18B	梅村	幸夫	D-22B	大石	重和
D-7B	岡崎	和子	D-13A	金子	恭庸	D-18B	櫻井	法子	D-22B	堀口	よし江
D-7B	加藤	洋子	D-13A	後藤	尚子	D-19A	横手	るみ子	D-22B	高崎	政弘
D-7B	大嶺	安子	D-13A	高良	知子	D-19A	崎山	慶子	D-23A	佐々木	正昭
D-7B	中村	清子	D-13A	松井	宏之	D-19A	松岡	正憲	D-23A	秋山	直敏
D-8A	岩見	仁志	D-13A	水谷	迪夫	D-19A	北島	准子	D-23A	内海	欣子
D-8A	後竹	利光	D-13A	北原	正宣	D-19B	宮城	安枝	D-23A	平石	美保子
D-8A	上野	悦子	D-13B	下山	順子	D-19B	森	はるみ	D-23A	明月	砂代子
D-8A	能多	祥子	D-13B	我喜屋	宏	D-19B	青野	陽子	D-23B	乾	沙知子
D-8A	北里	正躬	D-13B	會澤	静子	D-20A	後平	幸太郎	D-23B	砂川	朋子
D-8B	森安	美也子	D-14A	葛巻	秀美	D-20A	山崎	和幸	D-23B	川畑	文代
D-8B	斉藤	美子	D-14A	高木	常光	D-20A	大塚	博子	D-23B	梅庭	昌子
D-9A	奥田	敦子	D-14A	北山	洋子	D-20A	和田	恵子	D-24A	室伏	昭
D-9A	柿崎	玲子	D-14A	高取	亨	D-20A	濱田	博夫	D-24A	渡邊	正代
D-9A	藤本	啓子	D-14B	宮本	伊代子	D-20B	安田	準一	D-24A	二階堂	けい子
D-9B	原田	登子	D-14B	手島	洋	D-20B	牛山	由美子	D-24B	菅谷	厚子
D-9B	淵上	信也	D-14B	小野	文子	D-20B	渋谷	頼子	D-24B	青木	秀実
D-9B	鈴木	洋子	D-14B	大石	裕子	D-20B	小池	盛明	D-24B	大城	聰
D-10A	金澤	幸子	D-14B	中川	明子	D-20B	森	久美子	D-24B	渡辺	富美子
D-10A	谷本	善彦	D-14B	中尾	真己	D-20B	知念	範子	D-24B	渡辺	良樹
D-10A	木下	千恵子	D-14B	藤村	雅子	D-20B	長田	幸江	D-24B	鈴木	典之
D-10B	岩野	久恵	D-15A	荒野	寿子	D-20B	藤井	侃	D-25A	金澤	郁子

D-25A	高橋 仁美	D-27B	瀧口 真理子	D-32A	坂元 微敏	D-37B	清水 比奈子
D-25A	佐々木 祐一郎	D-27B	本田 京子	D-32A	室 和恵	D-37B	中原 美和子
D-25A	三浦 敦子	D-28A	阿久津 朋子	D-32A	柴多 佳子	D-38A	岡部 峰男
D-25A	上村 義昭	D-28A	久津間 純子	D-32A	服部 璃枝	D-38A	谷口 知美
D-25A	中村 芳生	D-28A	宮本 市子	D-32B	小池 恵子	D-38B	森田 聡美
D-25A	白川 弘悦	D-28A	高橋 忠弘	D-32B	松浦 啓裕	D-39B	栗原 孝行
D-25B	宮地 喜久子	D-28A	高橋 美和	D-32B	大川 正晃	D-40Y	須藤 幹子
D-25B	小島 孝昭	D-28A	竹口 清彦	D-32B	中村 美紀枝	D-40Y	草野 元
D-25B	須藤 勢津子	D-28B	今村 幸子	D-32B	塚本 久美	D-41S	薄井 かやの
D-25B	川合 緑	D-28B	児玉 洋子	D-33A	末廣 敦子	D-42S	小平 朱美
D-25B	國場 幸史	D-28B	太田 寿孝	D-33B	山田 弘美	D-42S	松井 麻理亜
D-26A	小林 茂樹	D-29A	武富 眞司	D-33B	山崎 勝久	D-42S	野村 佳子
D-26A	中村 洋子	D-29A	福重 克彦	D-33B	森 久美子	D-43Y	郡 佐久美
D-26B	葛西 典男	D-29B	栗原 正昭	D-33B	平尾 真	D-45S	長野 有希子
D-26B	三好 博子	D-29B	相田 邦彦	D-34A	森 恵	D-45Y	矢崎 恭子
D-26B	坪田 悦子	D-29B	内田 真理子	D-34A	北嶋 正子	D-46S	山口 泰子
D-26B	田口 淳一	D-30A	松本 宜明	D-34B	小林 広幸	D-46S	川上 和宜
D-26B	内山 明美	D-30A	矢吹 孝子	D-34B	筒井 礼子	D-47S	箕田 晃
D-26B	飛嶋 充代	D-30B	小林 武史	D-35B	浅井 みすず	D-49S	若松 宣彦
D-27A	吉富 むつみ	D-31A	吉村 すみ代	D-36A	斉藤 裕子	D-49Y	川幡 正俊
D-27A	近野 美穂子	D-31A	佐藤 嘉洋	D-36A	長沼 清充	D-50S	長嶺 寛子
D-27A	金子 実知	D-31A	堀岡 広稔	D-36A	高橋 弘一郎	D-51Y	池田 愛
D-27A	香川 真弓	D-31B	下山田 博久	D-37A	磯貝 優子	D-51Y	町田 みどり
D-27A	青山 みさお	D-31B	小林 武史	D-37A	菊池 直子	D-55S	柴崎 晋輔
D-27A	倉谷 宏孝	D-31B	富田 勝	D-37A	小野 幸恵	D-55S	上野 充
D-27B	吉野 敦子	D-32A	岡村 芳和	D-37A	菅原 早苗	特別会員	松本 光雄
D-27B	小西 康之	D-32A	細田 淳子	D-37A	滝尻 茂晴	特別会員	北條 博史

312名 (370件) 寄附総額 1,516,000円

災害寄付 (2019年度)

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

S-14	有木 隆	D-14A	高木 常光	D-20A	山崎 和幸	D-31A	佐藤 嘉洋
S-19	濱 和子	D-14A	松坂 久美子	D-21B	小石川 洋子	D-32A	坂元 微敏
S-20	須藤 京子	D-14A	高取 亨	D-22A	知久馬 敏幸	D-32A	室 和恵
D-1	興津 潤子	D-14B	宮本 伊代子	D-22B	佐藤 正美	D-32B	大川 正晃
D-5A	藪 貫次郎	D-14B	大石 裕子	D-23B	乾 沙知子	D-32B	塚本 久美
D-6A	真田 定弘	D-14B	大武 恵津子	D-23B	砂川 朋子	D-33B	平尾 真
D-8A	岩見 仁志	D-14B	中川 明子	D-24B	菅谷 厚子	D-35B	浅井 みすず
D-8A	能多 祥子	D-15B	佐藤 貴子	D-24B	大城 聡	D-36A	斉藤 裕子
D-9B	原田 登子	D-15B	上田 恵美子	D-24B	渡辺 富美子	D-37A	滝尻 茂晴
D-10A	木下 千恵子	D-16	吉田 定	D-24B	渡辺 良樹	D-37B	清水 比奈子
D-10B	森澤 洋子	D-16	高田 一義	D-25A	三浦 敦子	D-38A	岡部 峰男
D-12A	大竹 博子	D-16	小岩井 敏子	D-25A	上村 義昭	D-38A	世永 有里
D-12A	立花 敬子	D-16	神坂 隆子	D-26A	小林 茂樹	D-38A	谷口 知美
D-12B	柴田 洋子	D-16	平野 睦子	D-26B	田口 淳一	D-42S	小平 朱美
D-12B	勝又 敦子	D-17B	佐藤 博子	D-27A	吉富 むつみ	D-42S	松井 麻理亜
D-12B	長沼 紘子	D-18A	砂川 佳代子	D-27A	倉谷 宏孝	D-45S	長野 有希子
D-13A	北原 正宣	D-18B	金澤 紀代子	D-27B	小西 康之	D-55S	柴崎 晋輔
D-13B	我喜屋 宏	D-19A	吉原 隆一	D-28A	高橋 忠弘	D-36B	クラス
D-13B	會澤 静子	D-19B	宮城 安枝	D-28B	児玉 洋子	北相・横南・湘南支部	
D-14A	葛巻 秀美	D-19B	森 はるみ	D-30B	大澤 尚美		

77名 2団体 (87件) 寄附総額 346,059円

同窓会会報『会員の広場』（仮称） 原稿募集

「昭葉同窓会会報」は会員の皆様の広報誌です。会員相互の交流、情報交換の場を積極的に提供するため、皆様からの投稿を募集いたします。心にとまったこと、伝えたいエピソードなどをぜひお寄せください。近況報告（こんな活動／仕事をしている、趣味の話、受賞報告）、母校や恩師の思い出、会報の感想など、内容は自由です。50～400字程度でお寄せ下さい。

締切は特に定めませんが、会報は年2回（11月、4月）発行しておりますので、適宜掲載させていただきます。原稿には、①氏名 ②卒業年 ③ご住所・電話番号（連絡先メールアドレス等）④氏名掲載の可否をお書き添えください。

*表紙写真も募集しております。皆様からのご寄稿をお待ちしております。

「自然災害の被害を受けられた方・ご存知の方」

自然災害の被害を受けられた方・ご存知の方へ情報提供のお願い

昭葉同窓会には震災や豪雨による洪水・台風などの自然災害による被害を受けられた同窓生に対する見舞金制度があります。しかしながら、最近頻発する自然災害の被災者の情報を入手することが難しい状況になっています。そこで、震災や豪雨など自然災害を受けられた同窓生の方ならびに被災された同窓生をご存知の方は、事務局へ情報の提供（電話・fax・e-mail）をお願いします。

なお、見舞金制度の原資として会費から独立した災害基金があります。災害基金へのご寄付も常時受け付けております。互助の精神でよろしくお願ひします。

災害寄附口座：郵便振替

口座名義：一般社団法人昭葉同窓会

口座番号：00100-9-485265

*振込用紙は同封の振込用紙か郵便局備え付けの振込用紙をご利用下さい。

郵便局備え付けの振込用紙の場合はご依頼人名欄に必ず「災害寄付」と書き、「卒業年とお名前」を入れて下さい。

(例：昭和58年卒の場合、S58 昭葉花子)

いつもご協力ありがとうございます。引き続き以下の口座でも〔一般寄附〕および〔災害寄附〕を受け付けています。

○一般寄附口座：みずほ銀行 町田支店（支店番号116） 口座番号（普通）1782080

○災害寄附口座：りそな銀行 成瀬支店（支店番号647） 口座番号（普通）1365833

いずれも口座名義は

一般社団法人 昭葉同窓会

会報第118号訃報の訂正とお詫び

この度、会報119号発行に際し、前号118号15ページ掲載の「会員訃報」において、誤りがありましたことをご報告いたしますとともに心よりお詫び申し上げます。

ご存命にもかかわらず、間違っ訃報を掲載してしまうなどあってはならない間違いで誠に申し訳ありませんでした。また、大切なご家族の訃報に誤った情報を掲載してしまったことで、ご家族の皆様をはじめご関係の皆様にも多大なご迷惑をおかけしました。非常にご不快な思いをさせてしまい誠に申し訳ございませんでした。

今後は、このようなことのないように、ご住所やクラスの確認を必ず行い、二重三重のチェックを慎重に行う所存です。

改めまして、故人のご冥福と、ご家族の皆様のご平安を心よりお祈り申し上げます。

< 118号 訃報訂正 > () 内は旧姓

誤：S15 東 信子様（三城） → 正：S16 東 信子様（藤田）

誤：D8B 小林 千美様 → 正：削除

一般社団法人昭葉同窓会
代表理事（会長） 逸見 仁道

会員訃報

ご逝去を悼み、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
(敬称略) ()内は旧姓

S-6	小池 秀子 (永原)	長野県	2019.4.30
S-16	東 信子 (藤田)	東京都	2019.6
S-16	呉 明子 (大西)	東京都	2020.7.30
D-3A	藤本 琢憲	神奈川県	2020.2.5
D-3B	染谷千恵子 (多田)	群馬県	2020.8.13
D-3B	関 公太郎	香川県	2020.8.13
D-4A	白政 和克	千葉県	2020.6.24

D-5A	狩野 和男	群馬県	2019.9.30
D-5A	竹林 文代 (山下)	静岡県	2020.7.21
D-5A	中曽根あや子 (田村)	群馬県	2019.7.10
D-8B	各務謙一郎	京都府	2017.11.6
D-9A	黒鳥 敦司	茨城県	2020.9.3
D-11B	富山 侑子	東京都	2020.5.18
D-12B	浦崎 桂子 (儀間)	沖縄県	2020.6
D-14B	西郷 醇子	長野県	2019.10.27
D-18	浜浦 秀雄	埼玉県	2020.9.18
D-21B	米倉 徹	東京都	2020.5.24
D-22B	吉田 順子 (工藤)	岩手県	2020.7.8
D-33B	松原 正明	山口県	2020.3.8

【延期】昭薬同窓会60周年記念祝賀会

延期のお知らせ 2020年11月14日(土)開催予定の「同窓会60周年記念祝賀会(講演会・懇親会)」は、来年に延期させていただきますこととなりました。

来年の開催は、2021年11月13日(土)を予定しております。参加をご予定頂いておりました皆様方におかれましては、開催直前での延期となり、大変ご迷惑をお掛けすることとなったことを深くお詫び申し上げます。詳細は本会報3頁をご覧ください。皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

支部会・クラス会などのお知らせ

D28A クラス会

日時：2020年11月22日(日)
場所：ホテルメルパルク東京 幹事：竹口清彦

D30B クラス会

日時：2021年1月10日
場所：高輪プリンスホテル さくらタワー 幹事：大澤尚美

第10回(令和3年度)社員総会のお知らせ

社員総会は毎年6月第3日曜日です。
今回は令和3年(2021年)6月20日(日)となります。

令和2年度 平成塾スクーリング

令和2年度平成塾スクーリング、薬剤師業務支援講座の講演は新型コロナウイルス感染症の予期せぬ流行のため、中止されています。

平成塾通信講座(年間4テーマ)では、各テーマごとの分割受講も受け付けることに致しました。

受講料：1テーマ(2単位) 3,000円

教科書：薬物治療学改訂第9版(南山堂)

(ただし、要・不要を記入)：9,000円

申し込みは随時(令和2年度講座は3月中旬まで)、昭薬同窓会ホームページ「2020年度一般社団法人昭薬同窓会・平成塾通信講座申込書」でお願いします。

日本薬剤師会学術大会

第54回大会 会期：2021年9月19日(日)・20日(月・祝)
開催地：福岡県福岡市
第55回大会 会期：2022年10月9日(日)・10日(月・祝)
開催地：宮城県仙台市

同窓会運営協力金のお願い

皆様のご厚情により多くの申し込みがあり心より感謝いたします。本年も引き続きご支援のほどよろしく願いいたします。

「部活クラブ」代表代議員(社員)の募集

「部活クラブ」代表は代議員として同窓会運営に携わることができます。現在活動のないクラブ等の参加も認められておりますので、積極的にご参加ください。詳細は同窓会HPまたは事務局までお問い合わせください。

会報119号は「2018、2019、2020年度会費納入者」「住所が新たに判明した方」を中心に発送しております。

同窓生で、会報を受け取っていないというお知り合いがいっぱいありましたら、事務局までご一報いただけますと幸いです。なお、会費を納入頂いているにもかかわらず、住所不明のため会報をお送りできない方もいらっしゃいます。よろしく願いいたします。

同窓会費納入方法

郵便振替(郵便振込用紙)

口座名義：一般社団法人昭薬同窓会
口座番号：00100-9-485265 同窓会費：3000円
注：同封の振込用紙または郵便局備え付けの振込用紙をご利用ください

ゆうちょダイレクト

口座名義：一般社団法人昭薬同窓会
口座番号：10100-89669221 同窓会費：3000円
*ゆうちょダイレクトでの送金が出来ようになりましたのでご利用下さい。なお、ご依頼人名欄にはお名前前に卒業年を入れて下さい。
例：昭和58年卒の場合、S58 ショウヤクハナコ

口座引き落としもご利用下さい

ゆうちょ銀行の口座をお持ちの方

お手持ちのゆうちょ銀行の口座から毎年6月30日に引落すものです。用紙は同窓会事務局にありますので、ご連絡いただければお送りします。

市中銀行・信用金庫の口座をお持ちの方

お手持ちの銀行及び信用金庫の口座から毎年6月3日または7月3日に引落すもので、この場合は、同窓会事務局にある所定の申込用紙に記入してください。事務局にご連絡いただければお送りします。

広告募集

お認め先、事業内容などを会報誌でPRしてみませんか?

同窓会では企業・クラブなどの広告や、同窓生の交流促進のための名刺広告を募集しています。事業紹介、人材募集、研修会の案内など会誌を毀損させないものならどのようなものでも結構です。皆様の協賛、ご出稿をお待ちしております。

広告料	1頁	1/2頁	1/4頁	1/8頁
裏表紙(カラー)	¥100,000	¥50,000	¥25,000	¥12,500
内頁(白黒)	¥60,000	¥30,000	¥15,000	¥7,500
名刺広告(横7.2×縦3.5cm、内頁・白黒)	¥5,000-			

*その他、要望等がございましたらご相談ください。詳細は同窓会HP(<http://shoyaku.net>)、または事務局までお問い合わせください。

編集後記

新型コロナウイルスの国内感染者は9月現在までに累計で7万人を越えたことが報告されています。この新型コロナウイルス感染症に毎日振り回されておりますが、卒業生の皆様におかれましては益々ご清祥にお過ごしのことと存じます。コロナ禍は社会全体の日常生活環境にも大きな影響を及ぼしており、昭薬同窓会60周年記念祝賀会、薬剤師業務支援講座などが開催できない状態です。1日も早い正常な日常への回帰を期待したいものです。

119号は、佐賀支部の藤戸博様が医学生や看護学生に薬理学の講義をする時に紹介するゲンノショウコの写真に始まり、逸見会長の挨拶、第9回一般社団法人昭薬同窓会社員総会報告、新理事2名の紹介、平成塾講座報告は埼玉医科大学病院の岸野亨様の「感染制御と抗菌薬の適正使用について」。卒業生で医師である安藤尚克様の「昭薬同窓生リレー寄稿」は在校生に是非読んで頂きたい。学究の広場は阿部賢志様の昭和薬科大学で始まった薬学研究「パーキンソン病治療薬の開発を目指して」などと今回幅広い内容となりました。最後になりましたが、コロナ禍の中119号にご寄稿賜った卒業生の方に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。(K.T)

■会報掲載の原稿・写真等の返却について

会報に掲載した原稿、写真、イラスト等については返却いたしませんのでご了承下さい。ただし返却が必要な場合は速慮なくお申し出下さい。

同窓会事務局へのお問合せは月曜日～金曜日の12時から15時にお願いたします。